

情報科学習指導案

科目	授業学級	授業場所	使用教科書	授業者
情報A	1年2組 (普通科) 40名 (男子18名, 女子22名)	1年2組	高校情報A (実教出版)	小正好人

1 単元名

第1章 わたしたちと情報社会 2節 情報社会のなかの個人 2 個人の責任

2 単元の目標

- (1) 個人の責任やネチケットについて理解し、実践する態度を養う。
- (2) インターネットを介したコミュニケーションの特性を理解し、信頼性を確保する方法を理解する。

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
個人の責任について関心を持ち、主体的に授業に取り組もうとする。	<u>情報モラルや日常モラル</u> を踏まえ、情報社会での適切な判断ができる。	個人の責任についてワークシートをまとめ、ロールプレイができる。	個人の責任の具体例について理解できる。

4 単元の指導計画 (全3時間)

2時間	受信者を配慮したネチケットなどについて学ぶ。	①(本時) インターネットの成り立ちと運営について理解する。 ②(本時) インターネット上のコミュニケーション時のモラルとマナーについて理解する。 ③インターネット上での意思疎通の方法について理解する。
1時間	迷惑メール、オンラインショッピング、携帯電話のマナーについて学ぶ。	①迷惑メールについて学ぶ。 ②オンラインショッピングについて学ぶ。 ③携帯電話のマナーについて学ぶ。

5 生徒観

たいへん明るく元気のあるクラスである。集中力はあるが、もっと持続すればより高いレベルに達すると思われる。男子より女子の方が、地道に努力するまじめな生徒が多い。

6 指導観

かつての本校は、モラル面に問題のある生徒がたいへん多かったが、徐々に改善されてきた。生徒指導件数も、減少してきている。しかしながら、今後も継続的なモラル指導が必要と思われる。

情報科では、5年前から情報モラルの班別学習などに取り組み、情報モラルを身に付けた、より良く生きる生徒の育成を図ってきた。今後日常モラルにも注目し身に付けさせることで、さらにより良く生きる生徒の育成が図られると考えている。

7 本時の実際

(1) 本時の目標

情報社会において、お互いの人権を尊重し、相手を思いやる心をはぐくむこと。

(2) 本時の評価基準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
人権や思いやりについて関心を持ち、主体的に授業に取り組もうとする。	情報モラルや日常モラルを踏まえ、情報社会での適切な判断ができる。	人権についてのワークシートをまとめ、ロールプレイができる。	人権についての具体例を理解できる。

(3) 本時の展開

過程	時間	主な学習活動	指導上の留意点と評価方法
導入	5分	1 教科書p. 14の「1 インターネット上の個人の責任, 2 ネチケット」を復習する。 2 人権についての具体例を理解する。	・黒板に『人権』と『思いやり』と書く。 (評価)【関心・意欲・態度】人権や思いやりについて関心を持ち、主体的に授業に取り組もうとしたか。【知識・理解】人権についての具体例を理解できたか。
展開	14分	3 ワークシート「電子掲示板」を活用して人権について考える。 (1)各自プリントに記入し、感想を付箋紙に書く。 (2)グループごとにロールプレイをし、感想を付箋紙に書く。	・体験的学習で理解を深めることを説明する。 ・ロールプレイの進行係兼発表係を一人決める。 ・事前の授業でプリント「知っていますよね？それって犯罪ですよ」を使った指導をしておく。 (評価)【思考・判断】情報モラルを踏まえ、情報社会での適切な判断ができたか。【技能・表現】人権についてのワークシートをまとめ、ロールプレイができたか。
	14分	4 中江藤樹の伝記「正直馬子」を題材に、思いやりについて考える。 (1)ビデオ「近江聖人 中江藤樹」(チャプター3, 8分06秒)を鑑賞し、感想を付箋紙に書く。	・事前に朝読書で「代表的日本人」(内村鑑三著)を読ませる。 ・先人の伝記から、人としての美しい生き方を学ぶことを説明する。 (評価)【思考・判断】日常モラルを踏まえ、情報社会での適切な判断ができたか。
	14分	5 グループごとに、記入した付箋紙をシート「授業の感想」へ貼り付けながら、意見を出し合う。 6 グループの進行係が全体発表を行う。 7 感想文を書く。	・「人権」と「思いやり」をキーワードにして進めさせる。 (評価)【関心・意欲・態度】人権や思いやりについて関心を持ち、主体的に授業に取り組もうとしたか。
まとめ	3分	8 教師の説話を聞く。 (1)教科書p. 15の4～8行目を読み、インターネットでのコミュニケーションでは、相手が見えないために書き込みをしやすいことを理解する。 (2)ネットの先にいるのは感情を持った「人」であることを忘れないことが大切であることを認識する。	・状況に応じて、新聞記事「ネット人権侵害36%が関心」を提示し、人権問題に対する関心度が高いことを指導する。 (評価)【知識・理解】人権や思いやりについて具体的に理解したか。